

# こんにちは！ 診療所の医師です④

大山診療所長を紹介します。



めきつく  
岡田昭嗣所長

昨年4月から大山診療所の所長をしています岡田昭嗣と申します。ここ大山町は、私の出身地です。故郷に帰って来てまず感動したのは、診療所の後方に雄大にそびえる大山の美しさでした。

私は、昭和62年に島根医科大学医学部を卒業し、すぐ鳥取大学の脳神経内科学教室に入りました。島根県立中央病院、鳥取県立厚生病院、倉敷平成病院などを経て、博愛病院の初代神経内科部長を6年間務めた後、こちらに参りました。

今までは、総合病院で主に脳卒中の急性期治療などをしていたので、地元での診療所で行う医療は、毎日が新しい発見や驚きの連続でした。常勤医師一人のため、何かと戸惑うこともありましたが、スタッフと患者さんに支えられて今日までやってきました。

以前から私は、患者さんが自分の住む地域で、ある程度完結性をもった医療を受けられるような環境をつくることに関心がありました。医療技術をただ提供するだけでなく、健康全般に関する身近な相談役を務めたいとも願っていました。大学病院などが行う医療とはまた別の存在価値をもった、この地域でしかできない医療を展開していけたらと考えています。住民の皆様のご要望とご期待に応えられるよう、スタッフとともに日々努力していきたいと思えます。

## 入院設備のある診療所

当診療所の特徴の一つは、入院設備がある点です。19床のベッドを有し、急性期対応から長期療養までカバーしています。また、最新の全身用ヘリカルCT（非常に短時間で高画質の撮影が可能）をはじめとして、高性能の医療検査機器を数多くそろえております。これらは多様な疾患の診断・治療に威力を発揮しています。手の届く所にあるせつかくの医療資源です。この診療所を有効利用し

ていただきたいと思えます。人間ドック、各種健診、予防接種のほか、休日・時間外の診療依頼にも可能な限り対応しています。

山間地域の医療は、皆様も報道などでご存知のように、昨今、いろいろな問題を抱えて大変な現状にあります。当診療所でも一部状況は同じです。しかしながら、医療は突きつめたところ、人と人とのつながりを基本としており、一人ひとりの患者さんの診療に誠意をもって取り組むことで、活路を見出していかれるものと信じています。今後とも大山診療所をよろしくお願いたします。

大山診療所	
診療科目	内科・神経内科
休診日	日曜日、土曜日、祝祭日、年末年始 月・火・木・金曜日
診療時間	午前9時～12時、午後3時～5時 水曜日/午前9時～12時 ※水曜日午後は、往診・赤松診療です
電話番号	0859-53-8002